

2022年10月吉日

西郷南洲東京顕彰会会員&関係者皆様

西郷南洲東京顕彰会ご案内

西郷南洲東京顕彰会  
会長 隈元泰弘

拝啓、秋麗の候 お変わりございませんか。

コロナ禍で 不本意ながらこの数年 会合を開催することができず 皆様には ご迷惑をおかけし誠に  
申し訳ございませんでした。 昨今、やっとコロナ 新規感染者数も減少傾向の状況となり、下記の通り  
講演・研究会の開催のご案内をいたします。 年末ご多忙の時期と思いますがご友人・知人お誘い  
の上 ご参加いただければ誠に幸いです

日時 : 2022年12月10日(土) 11時~14時  
場所 : 三州倶楽部 2階ホール (JR・地下鉄目黒駅から徒歩7~8分)  
〒141-0021 東京都品川区上大崎一丁目20番27号TEL:03-3447-6776  
FAX:03-3447-6778 (ホームページ参照)

講演・勉強会

演題: 「西郷隆盛の東アジア(特に対ロシア)戦略」

上記演題に引き続いての山縣有朋(総理大臣)の「利益線(緩衝地帯)構想」、

その視点からの日清・日露戦争及び 現下のロシア・ウクライナ戦争(軍事作戦)にも  
言及予定です。

講師: 隈元泰弘

参加費: 3000円、 学生 無料 (資料代・弁当代含む)

尚、今回の講演・勉強会は三州倶楽部と共同開催です。出席連絡をどちらに連絡いただいても  
結構です。11月30日までに出席のご連絡いただければ幸いです。

敬具

連絡先 西郷南洲東京顕彰会

西郷南洲東京顕彰会事務局御中  
(事務局長 渡邊 洋子)

事務局長 渡邊 洋子  
メール yoko9918n\_n@yahoo.co.jp  
FAX 03-5605-6689  
TEL 090-8844-4528

12月10日(土) 出席

欠席

お名前 様

次回以降連絡のため下記記載いただければ幸いです。

メール

FAX

TEL

以上(次ページへ)

2022年10月吉日

西郷南洲東京顕彰会

会長 隈元泰弘

## 会長退任のご挨拶 及び会長交代の件

### 1) 退任ご挨拶

前略、私事（隈元泰弘）で急なご連絡で誠に恐縮です。明年2023年故郷の鹿児島に帰郷・移住する予定に致しております。西郷南洲東京顕彰会では大変お世話になり本当に有難うございました。心より御礼申し上げます。本来ならお会いして事情ご説明すべきところですが、先ずは書面にてご挨拶させていただきますことお許してください。

薩摩藩が秀吉20万の大軍の軍門に下り、秀吉の命令で、1595年島津氏を含め有力家臣団の所領替えが断行されました。その折加治木より喜入に転封させられた肝付分家（幕末活躍の小松帯刀の実家）に従い、私共先祖は加治木より喜入に移住してきております。それ以来

約400年間14代にわたる先祖眠る墓地（昭和30年代までは土葬）が喜入にあり、本家筋として誰も喜入におらず、自分がその先祖供養の責務を果たす為帰郷移住予定にしております。「敬神崇祖」の心構えで神様を敬い、先祖を崇拝し先祖供養を務めたいと思っております。

この様な事情で、今般、西郷南洲東京顕彰会の会長職を退任させていただくことお許しいただければ誠に幸いです。

尚、上記肝付家分家の加治木から喜入への転封に関しては、秀吉の命令による薩摩藩内国替えの代表例として山本博文東大教授 著の「島津義弘の賭け」130頁および133ページに記載されております。



1595年加治木から喜入に移住  
大崎町：私共遠き先祖・本貫の地

鹿児島帰郷後も健康が許す限り、年に1～2回は上京し会合に出席できればと思っております。その折はよろしくお願い申し上げます。先ずは書面にて退任ご挨拶まで。

敬具

## 2) 新会長選出の件

本来なら対面で 新会長選出を行うべきではありますが、早期の会長交代等諸事情により書面（メール等）でのご審議ご了解頂ければ誠に幸いです。

新会長として 救仁郷格様をご推薦 申し上げます。（会長就任時期 2022年12月10日）

ご異議のある方は 2022年11月20日までに メール等で下記事務局の方へご連絡下さい。  
期間内に ご異議数が 会員過半数に達しない場合は 承認されたこととさせて戴きたくよろしくお願い申し上げます。

諸般状況をご賢察賜りご高配よろしくお願い申し上げます。

連絡先 西郷南洲東京顕彰会事務局御中 （事務局長 渡邊 洋子）  
メール yoko9918n\_n@yahoo.co.jp  
F A X 03-5605-6689  
T E L 090-8844-4528

以上